令和８年１１月１９日

福岡県感染症情報ホームページでは、
感染症発生情報、病原体検出情報などを
ご覧になれます。

がん感染症疾病対策課感染症対策係
担当　中尾　長藤
直通：０９２－６４３－３５９７
内線：３０６５

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和８年第４６週（令和８年１１月９日～令和８年１１月１５日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

・感染性胃腸炎の定点当たり報告数が 5.56 でした。本疾患は、細菌やウイルス、寄生虫等多様な病原体による消化器感染症の総称で、主に、病原体に汚染された食品の摂取や、感染者のふん便に汚染された手指等を介して感染します。潜伏期間や症状は病原体により異なり、一般的に、嘔気、おう吐、下痢、発熱といった症状が見られ、血便を伴うこともあります。家庭や集団生活では感染拡大しやすいため、トイレの後、調理前、食事の前には、必ず流水と石けんによる手洗いを励行しましょう。ふん便やおう吐物を処理する際には、使い捨ての手袋・マスク等を着用し、適切に処理しましょう。また、おう吐や下痢により、脱水症状を起こすことがあるため、こまめな水分補給も大切です。

福岡県 HP「感染性胃腸炎とは　ノロウイルスを中心に」はこちら➤➤

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	15	681	196	13,015
腸管出血性大腸菌感染症	2	186	39	3,820
日本紅斑熱	1	17	23	624
レジオネラ症	2	71	90	2,478
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	54	9	855
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	54	17	1,085
侵襲性肺炎球菌感染症	1	94	35	2,227
多剤耐性緑膿菌感染症	1	14	3	219
梅毒	12	661	104	9,804
百日咳	3	247	52	4,977

■ 定点把握疾患報告数

：警報　：注意報

病名	福岡県			全国(前週)	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	48	0.39	1.23	2,824	0.76
インフルエンザ	1,141	9.35	1.12	41,071	11.00
急性呼吸器感染症	7,490	61.39	1.02	238,663	64.07
ＲＳウイルス感染症	83	1.19	1.22	2,568	1.14
咽頭結膜熱	36	0.51	1.64	404	0.18
Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	151	2.16	1.39	2,984	1.32
感染性胃腸炎	389	5.56	1.18	7,071	3.14
水痘	18	0.26	1.00	430	0.19
手足口病	25	0.36	0.78	1,196	0.53
伝染性紅斑	1	0.01	－	57	0.03
突発性発しん	23	0.33	0.88	466	0.21
ヘルパンギーナ	35	0.50	1.40	1,138	0.51
流行性耳下腺炎	2	0.03	0.50	63	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	－	3	0.00
流行性角結膜炎	65	2.50	0.87	334	0.48
細菌性髄膜炎	0	0.00	－	9	0.02
無菌性髄膜炎	4	0.27	4.00	18	0.04
マイコプラズマ肺炎	3	0.20	－	237	0.49
クラミジア肺炎	0	0.00	－	1	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	－	7	0.01